


15

ぼくら環境見守り隊

主催団体	大崎自然界部 連絡先：〒989-6102 大崎市古川江合本町 2-4-1 担当者：若見 朝子 ☎：090-7524-1141 e-mail：ships@coral.ocn.ne.jp		
体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生きもの探し ・生きものの暮らし方、特徴、役割を知る ・自然の多様性を知る 		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちは地球の一員だということを知る ・生きもの達には、生きる意味、役割、他との関わりがあることを知る ・生きもの達と水の関係を知る 		
時間	90分（45分×2）		
対象学年	小学1年生～6年生		
関連教科等	1年生 生活：いきものとなかよし 2年生 生活：生きものなかよし大作せん 4年生 社会：水はどこから	5年生 社会：米づくりのさかんな地域 6年生 理科：生きものくらしと環境	
対象人数	4クラス（140人まで）、引率教師最低4人必要		
授業形態	現地での体験活動		
場所	ラムサール条約湿地、田んぼ、草原		
時期	5月下旬～9月上旬（左記以外の時期については要相談）		
準備物	児童：運動着上下(長袖)、帽子、タオル、雨具、水筒等	教師：児童と同じ	
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症に十分注意が必要ですので、注意喚起をお願いします。 ・季節ごとの危険生物や危険場所の把握には十分注意をしますが、注意喚起をお願いします。 		
備考	・学校側の要望に合わせての活動可能です。		

【活動の様子】



プログラムの流れ（学習指導案） 90分

学 習 活 動	時 間 (分)	主催団体及び教師の役割	
		主催団体の役割	教師側の役割（最低4人）
1 導入 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">自分と生きものとの繋がりを考える</div>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・学習の流れの説明 ・活動内容や場所の特徴を説明し、安全のための注意を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・服装、準備物を点検する。 ・注意喚起
2 生きもの生息場所観察と捕獲	30	<ul style="list-style-type: none"> ・移動 ・生態場所観察 ・捕獲 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察キットの準備 ・児童と一緒に観察 ・注意喚起
3 生態観察	30	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような姿をしているのか。 ・生態の観察（色、匂い、手触り、大きさ等の特徴） 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と一緒に観察
4 各自のまとめ	15	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴に気づかせる。 ・違いに気づかせる。 ・文字や絵を使って、個人に合ったまとめを促す。
5 感想発表	10	<ul style="list-style-type: none"> ・感想発表 ・観察場所と生きものとの関係を考える。 ・生きものの特徴 ・グループ発表 ・質問等 <p>・挨拶して終了する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイス

*備考：ご要望に応じて変更可能です。